

緑が丘

学校教育目標

自ら考え
正しい行動のできる
心豊かな生徒の育成

緑が丘中学校

学校通信 NO. 9

令和5年1月6日発行

「明るく希望に満ちた年になることを願って」

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。2023年がスタートしました。

年末は比較的穏やかな天気が続き今年も美しい初日の出を見ることができました。太陽は毎日昇りますが元日の日の出は特別なものです。日の出の瞬間、ピンと張りつめた空気のなかで清々しい気持ちになり心まで浄化されるようでした。



2023年 初日の出



元旦には初詣に出かけました。多くの方が参拝に訪れる神社ではありませんが昔から大切に守られている地域の小さな神社です。拝殿に向かいありきたりですが今年1年が平和に年になることと家族の健康を祈りました。皆さんは新年を迎えどんなことを考えたでしょうか。

学校生活で3学期は一年間のまとめとなる『節目』を作る大切なときです。1、2学期を振り返り、しっかりとそのことを自覚して、生活してほしいと思います。特に3年生の皆さんは、自分の進路を決める大切なときです。これまでの頑張りには自信を持ち、卒業にむけて日々を有意義に過ごしてください。あわせて3学期が皆さんにとって思い出深いものになるよう願っています。2年生の皆さんは、4月からは“緑が丘中の顔”となります。最上級生としての責任とは何か、先輩方が築いてこられた伝統を引き継いでいくことを意識し、行動してほしいと思います。1年生の皆さんは、あと3か月で新入生が入学し、先輩となります。学校生活にしっかりと取り組み、新入生の立派な手本となるよう一層の成長を期待しています。

さて、昨年、2022年の世相を表す「今年の漢字」が京都の清水寺で発表され、「戦」の文字が選ばれました。「戦」の字を選んだ理由について、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻や、円安・物価高など生活の中での「戦い」を多くの人を感じたことをあげています。またサッカーワールドカップでの日本代表の活躍や、冬の北京オリンピックで日本人選手が躍動するなど、スポーツの熱戦が繰り広げられたこともあげています。あまり注目されていませんが2番目はわずか188票差で「安」だったそうです。記録的な円安のほか、事件や事故などで安心安全が脅かされ、不安を感じた1年だったとする理由が多かったということです。今年は、戦争や社会のマイナス面に不安を感じるような社会にならないことを強く望みます。2023の漢字として明るく希望に満ちた文字が選ばれるような社会となることを願っています。



新型コロナウイルス感染症もまだまだ連日感染者が報告されている状況です。油断せず引き続き感染症対策に努めながら工夫して学校運営に取り組みます。ご協力よろしくお願ひします。

校長 西臺 士郎

12月にはこんなことがありました。



4 小学校交流会



PTA 実行委員会



生徒会専門委員会



第2回選挙管理委員会



薬物乱用防止教室



生徒会選挙



教職員タブレット研修



終業式



大掃除

1月の行事予定表は、保護者専用ページに載せています。